

BANKオンラインセミナー

あおぞら投信の 商品設計について



本資料は情報提供を目的としてあおぞら投信が作成した資料であり、特定の商品の勧誘を目的とするものではありません。

元本割れリスクは避けたいという方には元本保証の預金、「[BANK The定期](#)」をご用意しております。

お客さまの投資のご経験や運用のご方針などによっては投資性商品をご購入いただけない場合があります。ご自身の投資経験やリスク許容度、相場見通しにあった運用方法を是非ご検討ください。



セミナー資料
2022年10月

BANKオンラインセミナー あおぞら投信の商品設計について



AOZORA

あおぞら投信

商号等: あおぞら投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2771号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会

目次

1. あおぞら投信について … 4
2. あおぞら投信の商品設計について … 8

講師/ゲスト紹介

<講師>

あおぞら投信株式会社
取締役会長 柳谷 俊郎



1985年日本債券信用銀行（現：あおぞら銀行）入行
国際証券部、ロンドン支店、市場証券部などを経て、リテール
部門で投資信託の企画・開発に携わる。2014年にあおぞら
投信を設立し、代表取締役社長を経て2017年7月より現職。
全国でセミナー・講演等行っている。
また、2022年4月より、全国コミュニティFM番組「週刊Nobby
タイムズ」に第2、第4木曜日に出演。知っておきたい経済のト
ピックをパーソナリティのDJ Nobby氏と共に解説している。

<ゲスト>

DJ Nobby氏
経済ニュースキャスター/コンプライアンスのスペシャリスト



外資系金融機関に新卒入社、外国為替ディーラーやクレジット
リスク管理などを担当。その後、東京金融取引所に転職、FXの
取引監視や上場企画等の仕事に従事。その後、米系保険会
社にて金融コンプライアンスリスク分析のマネージャーを歴任。
全国放送ラジオ番組2本レギュラー出演/プロデュース中。
ラジオ全国コミュニティFM番組「DJ Nobby's Tokyo
LIVE!!」メインパーソナリティを務める傍ら、フォロワー7.9万人を
超える経済情報チャンネル音声プラットフォームVoicyで「昨日の
経済を毎朝5分で！」を配信中。

『これからの投資』のキーワード（5つのP）

◎キーワード

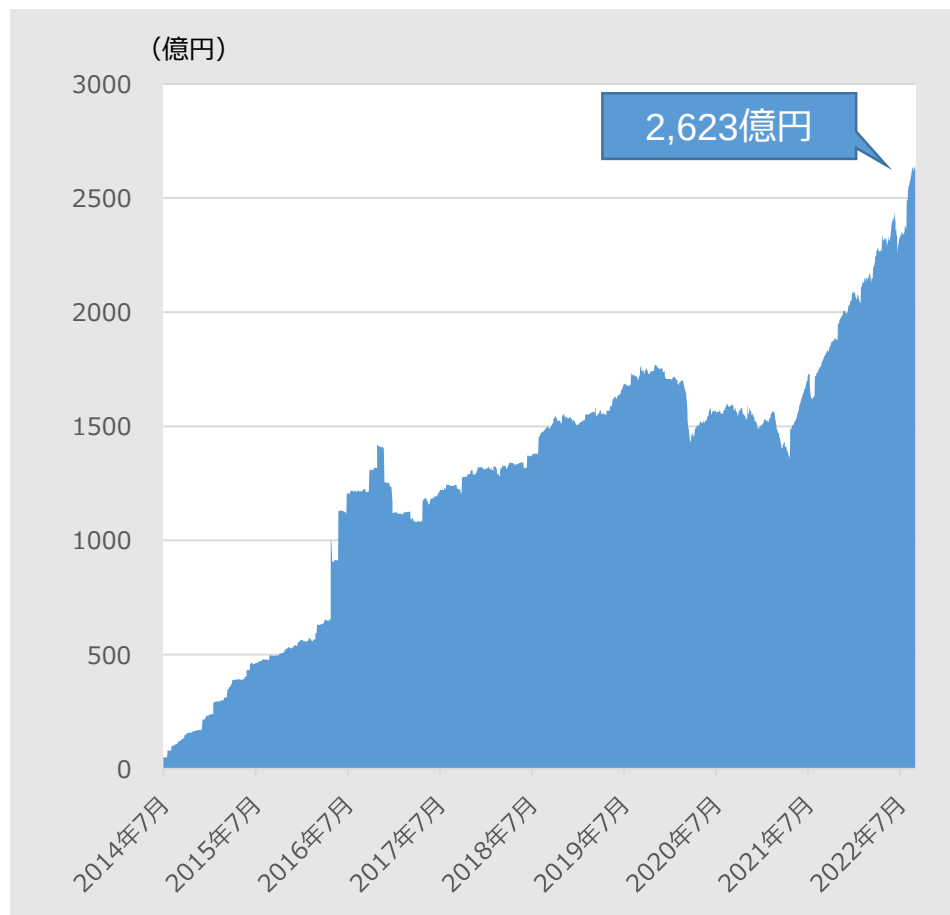
- ・ 信頼
- ・ 資産分散
- ・ 時間分散
- ・ 中長期の時間軸

＜資産運用についての信頼＞

- | | |
|----------------|------|
| 1. Philosophy | 哲学 |
| 2. People | 人間 |
| 3. Process | 過程 |
| 4. Portfolio | 資産構成 |
| 5. Performance | 期待収益 |

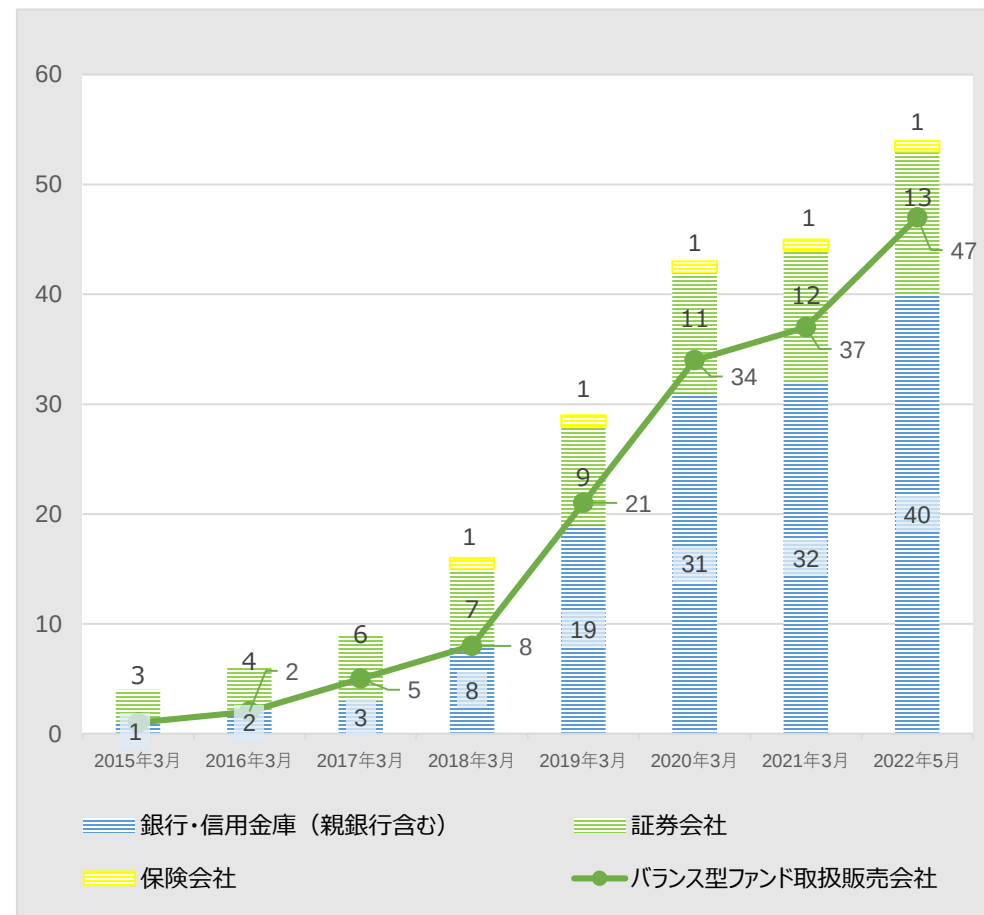
1. あおぞら投信について

運用資産残高*の推移（2014年7月末～2022年8月末）



* 公募投資信託と私募投資信託の合計値

取扱販売会社数の推移（～2022年5月末）



1. あおぞら投信について

あおぞら投信の理念

あおぞら投信は、お客さまのために業務を遂行し、お客さまの大切な資産形成のお役に立ち、豊かな人生を過ごすための商品を提供します。

- お客さまの大切な資産を全力で守り、育てていきます。
- お客さまの最善の利益の追求を図り、お客さまのニーズや利益に合致した商品を開発します。
- 優れた運用手法による、世界への投資機会を提供します。



上記の理念・哲学のもと、
明確なコンセプトを持つ「ぜんぞうシリーズ」、「十年十色シリーズ」、「満天観測」の誕生へ

1. あおぞら投信について ファンドラインナップ（2022.10） その1

限定追加型	ファンドひと言コラム
あおぞら・新グローバル分散ファンド（限定追加型） シリーズ名：ぜんぞうシリーズ 	投資初心者でも投資できるよう、お客さまにわかりやすく明確なゴール設定（目標基準価額）をしました。 資産分散だけでなく、株式への投資タイミングの分散（時間分散）を組み込むことで、株式投資への不安を低減するくふうを加えた新しいタイプのバランス・ファンドです。 <ぜんぞうシリーズ*> 株式は全世界の約11,300銘柄に徹底的に分散投資を行い、5年で基準価額15%の上昇を目指すファンドです。（2022年7月現在）。 設定当初はグローバル株式概ね5%、先進国債券概ね95%で運用を開始し、1年間かけて株式の組入れえ比率を60%まで引き上げます。 基準価額が15%以上上昇となった場合は、実質的な株式の組入れ比率を引き下げ、安定的な債券運用に切り替えます。 * ぜんぞうシリーズとは2014年8月以降に設定したあおぞら・新グローバル分散ファンド（限定追加型）の総称です。（以下同じ。）
あおぞら・新グローバル・コア・ファンド（限定追加型） シリーズ名：十年十色シリーズ 	<十年十色シリーズ*> ESGを考慮した全世界の約8,600銘柄に徹底的に分散投資を行い、10年で基準価額30%の上昇を目指すファンドです（2022年7月現在）。 設定当初はグローバル株式概ね10%、先進国債券概ね90%で運用を開始し、2年間かけて株式の組入れえ比率を70%まで引き上げます。 基準価額が30%以上上昇となった場合は、実質的な株式の組入れ比率を概ね10%まで引き下げ、低リスク運用に切り替えます。 また、低リスク運用に切り替え後、翌日から信託報酬を以下の通り引き下げます。 通常時：年率1.3426%（税込）程度、リスク運用時年率0.8918%（税込）程度 * 十年十色シリーズとは2020年5月以降に設定したあおぞら・新グローバル・コア・ファンド（限定追加型）の総称です。（以下同じ。）

1. あおぞら投信について ファンドラインナップ（2022.10）その2

追加型	ファンドひと言コラム
あおぞら・日本株式フォーカス戦略ファンド 愛称：しゅういつ 	「森ではなく木を見る」発想で、確信度の高いと判断される15銘柄程度に厳選して投資を行う日本株式ファンドです。親しみのある日本株式に投資をお考えのご投資家の皆さま向けに設計されています。
あおぞら・徹底分散グローバル株式ファンド 愛称：てつさん 	先進国株式と新興国株式に広く分散投資を行い、市場インデックスを上回ることを目指します。その組入銘柄数は約11,300銘柄に及びます（2022年7月現在）。運用担当者がリサーチ等に基づいて銘柄選択するアクティブ運用ファンドに比べて、運用コストが低く抑えられているのも特徴です。
あおぞら・徹底分散・グローバル・サステナビリティ・ファンド 愛称：満天観測 	ESGを考慮した先進国株式と新興国株式に広く分散投資を行い、市場インデックスを上回ることを目指します。その組入銘柄数は約8,600銘柄に及びます（2022年7月現在）。運用担当者がリサーチ等に基づいて銘柄選択するアクティブ運用ファンドに比べて、運用コストが低く抑えられているのも特徴です。
あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド（毎月分配型） 愛称：くらだし 	相対的に好配当で、長期に亘って連続増配または安定配当を継続している「S&P500配当貴族指数」（米国）と「S&Pグローバル配当貴族指数」の構成銘柄を中心に、世界の好配当大型銘柄に厳選して投資するとともに、株式と通貨のカバードコール戦略を用いることによって、基準価額の変動を低減することを目指しています。
あおぞら・先進国中短期公社債ファンド（為替ヘッジあり） 愛称：海のしずく 	「海のしずく」 為替リスクを極力排除し、金利変動リスクと信用リスクの抑制を図りながら、円建て公社債よりも高い利回りの獲得を目指します。
あおぞら・先進国バランス・ファンド（為替ヘッジあり） 愛称：森のしずく 	「森のしずく」 先進国中短期公社債に加え、為替ヘッジされた先進国好配当株式にも投資を行うことで、リスクを抑制しながらリターンを目指します。
あおぞら・グローバル・バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり） 愛称：星のしずく 	「星のしずく」 為替ヘッジされた先進国中短期公社債や先進国好配当株式に加え、新興国を含むグローバル株式や短期ハイ・イールド債券にもバランスよく投資を行い、リターンを追求します。

2. あおぞら投信の商品設計について

あおぞら投信の商品設計

① 時間分散・資産分散をファンドに組込んだ当社独自のアイデア

時間分散 株式組み入れ比率を段階的に引き上げる

資産分散 世界株式に徹底的に分散投資

② 増やした資産を守る“くふう”

安定運用
への切替 増えた資産を守り成功体験を実現

③ 世界への投資機会“徹底的な分散”

世界まるごと
投資 世界中の可能性を逃さない徹底分散投資



お客さまにわかりやすい明確なゴール設定（目標基準価額）
（ゴールベースアプローチ）

ぜんぞうシリーズ
5年間で15%の
上昇を目指す

十年十色シリーズ
10年間で30%の
上昇を目指す

長期的にリターンを向上させる特性に着目
徹底的な分散投資

3ファクターモデル
① 企業規模
② 相対価格
③ 収益力

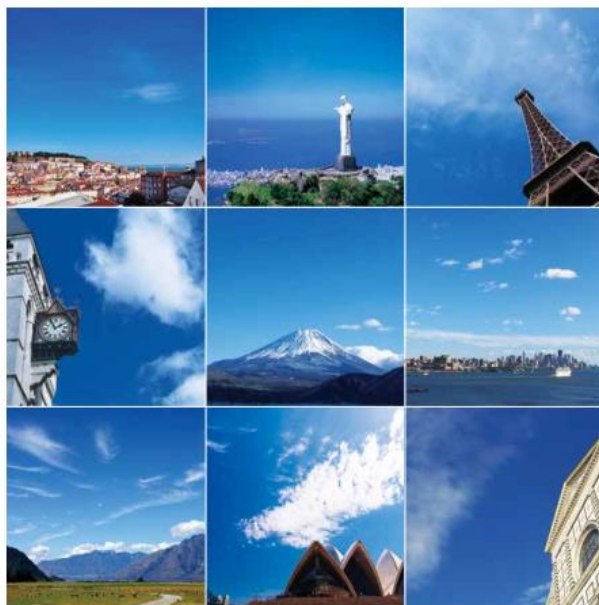
ESGを考慮した
約8,600銘柄に
徹底分散投資
2022年7月現在

2. あおぞら投信の商品設計について ①ぜんぞうシリーズ

あおぞら・新グローバル分散ファンド(限定追加型)2022-10

追加型投信／内外／資産複合

愛称 **ぜんぞう** 2210



あおぞら投信の2つの“くふう”

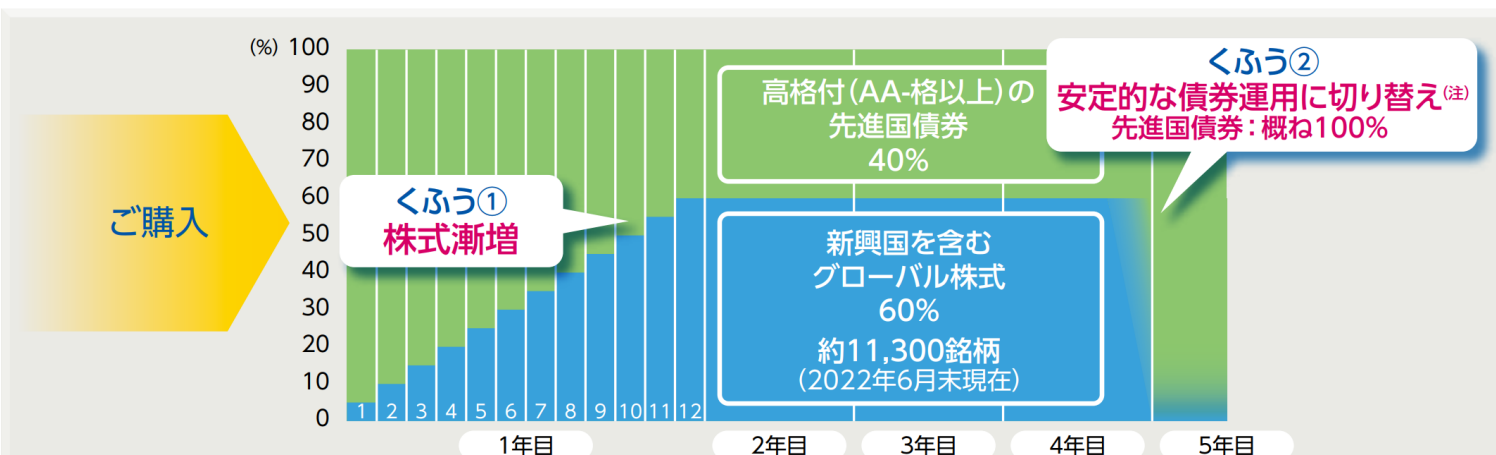
「ぜんぞう」は、11,500円(5年で15%)を目指しています。(注)

くふう① 株式漸増(ぜんぞう)

⇒株式を5%ずつ漸増し、時間分散効果を期待します。

くふう② 安定的な債券運用への切り替え

⇒目標達成後、リスクを抑え安定的な成長を目指します。



上図は本ファンドの運用の仕組みを時系列で示した概念図です。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。本ファンドの信託期間は約5年(信託期間終了日:2027年10月29日)です。

(注) 本ファンドの基準価額が11,500円以上となることを保証するものではありません。

市況動向等によっては安定的な債券運用への切り替えを速やかに行うことができない場合があります。また、市場の影響、安定的な資産に切り替わるまでの株式の価格変動の影響、または組入れファンドが速やかに売却できない場合等により、基準価額が11,500円以上となった日の翌営業日以降(安定的な債券運用への切り替え完了後も含みます。)の基準価額が11,500円を下回る場合があります。上記の一定水準(11,500円)は、あくまでも安定的な債券運用に切り替えるための価額水準であり、本ファンドの基準価額が11,500円以上にて安定的に推移することを示唆あるいは保証するものではありません。先進国債券の格付は、組入れファンドの運用会社の定義に基づきます。

本資料は情報提供を目的としてあおぞら投信が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料最終ページの「本資料に関してご留意頂きたい事項」を必ずご覧ください。上記ファンドの詳細情報は[当社ホームページ](#)をご参照ください。

2. あおぞら投信の商品設計について ②十年十色シリーズ



最大限に活かす投資の原則に“くふう”をプラス

<投資の原則と「十年十色」の“くふう”>

- 1 長期投資・・・10年間という投資期間
- 2 資産分散・・・新興国を含む世界の株式と世界の債券に分散投資
- 3 時間分散・・・株式の比率を2年かけて10%から70%に段階的に引き上げる株式積立
- 4 低リスク運用・・・基準価額13,000円達成後、育てた資産を守る(株式10%:債券90%)

くふう

くふう



過去のインデックスデータを用いたシミュレーション

	十年十色型			分散投資一括型		
	プラス*		マイナス*	プラス*		マイナス*
		うち、低リスク運用			うち、低リスク運用	
回数	163回	163回	0回	154回	—	9回
確率	100.0%	100.0%	—	94.5%	—	5.5%
平均リターン	44.7%	44.7%	—	80.1%	—	△9.0%
13,000円到達時期(最短)	1年10ヶ月			—		
(最長)	9年6ヶ月			—		
(平均)	5年0ヶ月			—		

上図は、「十年十色型」と「分散投資一括型」で10年間運用した場合の収益率の全シミュレーション結果の比較です。(運用開始月を1999年1月から2012年1月まで1ヶ月ずつずらして計算。全163回)

* プラスとは、信託終了日(満期日)の基準価額が10,000円を上回っている場合で、マイナスとは、信託終了日(満期日)の基準価額が10,000円を下回っている場合を示しています。

出所：以下のインデックスデータを基にあおぞら投信が作成

十年十色型：(世界株式) MSCI オール・カン트리・ワールド・インデックス(ネット配当込み、円換算ベース)、(先進国債券) ブルームバーグ・グローバル総合インデックス(円ヘッジベース)を2つのルール(株式積立と低リスク運用)に基づき合成したもの。

分散投資一括型：(世界株式) MSCI オール・カン트리・ワールド・インデックス(ネット配当込み、円換算ベース)、(先進国債券) ブルームバーグ・グローバル総合インデックス(円ヘッジベース)を7：3の割合で合成し、毎月リバランスしたもの。

2. あおぞら投信の商品設計について ③満天観測



もっと広く、長く、誰にでも。
成長する世界市場をくまなく観測し続ける
“見晴らしのいい”投資

投資を始めるみんなの疑問や不安

1. そもそも何に投資をすればよいの？
2. 大きな下落や景気の影響は大丈夫？
3. 将来のためになる投資はできないの？

その疑問におこたえします

1. 世界の成長を味方に！世界まるごと投資
2. 下落も味方に！コツコツ積立投資
3. 環境や社会的なサステナビリティ（持続可能性）を重視した運用

ESGを考慮した世界の株式に広く分散投資

組入銘柄数：約8,600銘柄

2022年7月末現在

徹底的な分散 ～世界まるごと投資のイメージとそれぞれの特徴～



市場の代表的な
インデックス※よりも幅広く
分散投資を行うことで、
リスク分散と収益の獲得
を目指します。

※ここでいう一般的なインデックスファンドは、MSCIオールカントリー・ワールド・インデックスを指標としたインデックスファンドを指します。MSCIオールカントリー・ワールド・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した指数で、世界株式の代表的な指数です。上記は本ファンドの運用手法を理解していただくための概念図であり、必ずしも全ての場合に当てはまるとは限りません。市況動向や資金動向その他の要因等によっては、上記運用手法のような運用ができない場合があります。また、上記運用手法は変更される場合があります。

本資料は情報提供を目的としてあおぞら投信が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨（有価証券の取得の勧誘）を目的とするものではありません。本資料最終ページの「本資料に関してご留意頂きたい事項」を必ずご覧ください。上記ファンドの詳細情報は[当社ホームページ](#)をご参照ください。

2. あおぞら投信の商品設計について ③満天観測

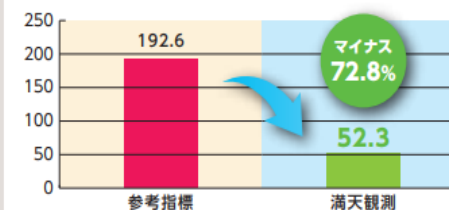
当戦略は

SFDR* 第8条分類「環境や社会的特性を促進する商品」に該当します。

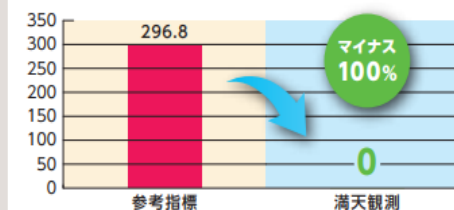
環境サステナビリティの効果

「満天観測」で温室効果ガスの排出量の削減に貢献。

●温室効果ガス排出量 (売上高あたり)



●埋蔵分からの潜在排出量



*SFDRとは、金融市場参加者における持続可能性に関するルールを標準化することにより、持続可能性に係るリスク評価の透明性を高めることを目的にした規制のことで、「グリーンウォッシング」（環境に配慮しているように装うこと）を防止すること、また、最終投資家が金融商品を比較しやすくなることが期待されています。

2021年12月末現在 上記グラフの参考指標は、満天観測の投資対象ファンドの資産構成に合わせてMSCIワールドインデックスとMSCIエマージングマーケットインデックスを7：3の割合で合成したものです。また、満天観測は、投資対象ファンドと同じ戦略の代表口座（ワールド・オール・キャップ・コア・サステナビリティ株式戦略とエマージング・マーケット・オール・キャップ・コア・サステナビリティ株式戦略の代表口座）のデータを基に算出したものです。過去の実績は将来における運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。出所：ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズのデータを基にあおぞら投信が作成

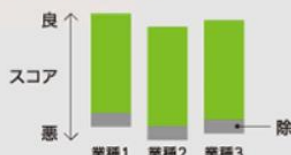
環境サステナビリティを考慮

①ポートフォリオ全体を考慮



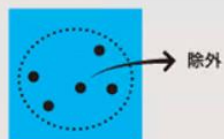
温室効果ガス排出量を基準に投資対象銘柄から除外…
投資対象からの除外などにより、気候変動への大きな影響が想定される企業への投資割合を減少。
ポートフォリオ全体を温室効果ガス排出量（売上高あたり）、埋蔵分からの潜在排出量をもとにスコアリングし、下位5%の銘柄を除外。

②業種別に考慮



サステナビリティ・スコアに基づく配分調整…
資産配分の調整によるサステナビリティ指標の改善と分散投資の両立。
業種ごとにサステナビリティ・スコアに基づきスコアリングし、下位10%の銘柄を除外、一方でサステナビリティ・スコアの高い銘柄の投資割合を高める調整を実施。
※サステナビリティ・スコアの内訳：温室効果ガス排出量（売上高あたり）85%、その他15%。

社会的サステナビリティを考慮



ESG改善の追加的項目

右記などの項目が懸念される企業に対し、投資対象から除外または投資割合を低める調整。

- 石炭・パーム油・工場式農場経営
- 児童労働・タバコ・地雷/クラスター爆弾
- 民間用銃器 など

満天観測

MAN TEN KAN SOKU

出所：ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズのデータを基にあおぞら投信が作成。
※上記は2022年3月末現在の情報であり、今後変更になる場合があります。

2. あおぞら投信の商品設計について ぜんぞうシリーズ、十年十色シリーズ、満天観測の組入ファンドの運用会社「ディメンショナル」について

市場は好調な時もあれば厳しい時もあります。ディメンショナルのゴールは、市場の動きに十分備え、投資プランを守り続けることができる運用サービスをお客さまに提供することです。

ディメンショナルの理念



① 市場に対する揺るぎない信頼
ディメンショナルの投資アプローチは、市場に対する信頼に基づいています。
デービッド・ブース氏 [創業者、エグゼクティブ・チェアマン]



② アイデアの源泉 — 金融サイエンス
ディメンショナルの投資アプローチは経済理論に基づき、何十年に及ぶ実証研究に裏打ちされたものです。
ユージン・ファーマ氏 [2013年ノーベル経済学賞受賞、シカゴ大学教授、Dimensional Fund Advisors LP ディレクター 兼 コンサルタント]



③ お客様へのコミットメント
ディメンショナルの運用は、お客様に投資の成功体験をもたらすことを目指しています。
デーブ・バトラー氏 [共同チーフ・エグゼクティブ・オフィサー 兼 ヘッド・オブ・グローバル・ファイナンシャル・アドバイザー・サービス]

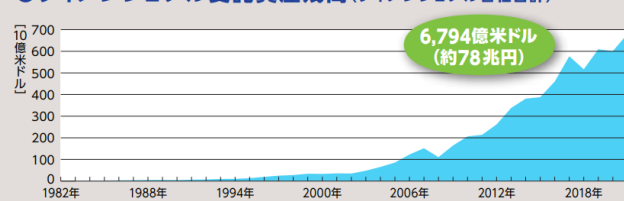
注 目 ディメンショナルの資産

米国投信業界で、2020年資産残高第10位*

*出所：モーニングスター US Asset Flows Update (2020年12月末時点)

近年、資金流入が継続しており注目を集めています。

●ディメンショナル受託資産残高(ディメンショナル各社合計)



市場が混乱した2008年から2012年の間、多くの投資家は保有する株式ファンドを売りました。その期間を通じてディメンショナルには多くの資金流入がありました。

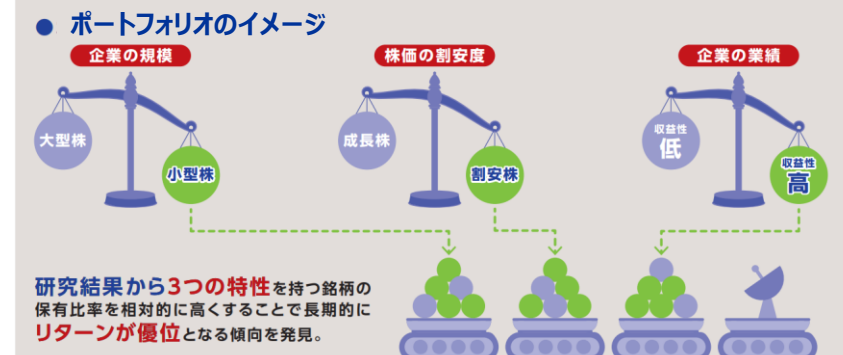
ディメンショナルの運用資産残高は、
6,794億米ドル(約78兆円)

日本国内の公募投資信託の残高が164兆円ということは、ディメンショナルだけで日本国内の約半分の規模を運用していることになります。
(2021年12月末現在、1米ドル=115.07円で換算)

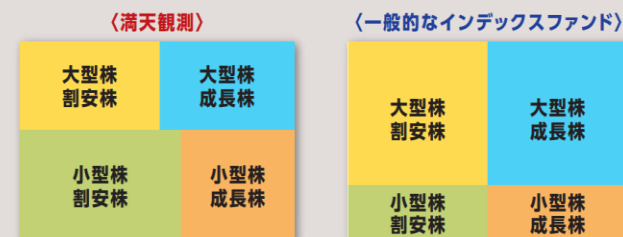
出所：ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ、一般社団法人投資信託協会のデータに基づきあおぞら投信が作成。

研究結果を実践へ

～ディメンショナル独自の運用スタイル『3ファクターモデル』の活用～

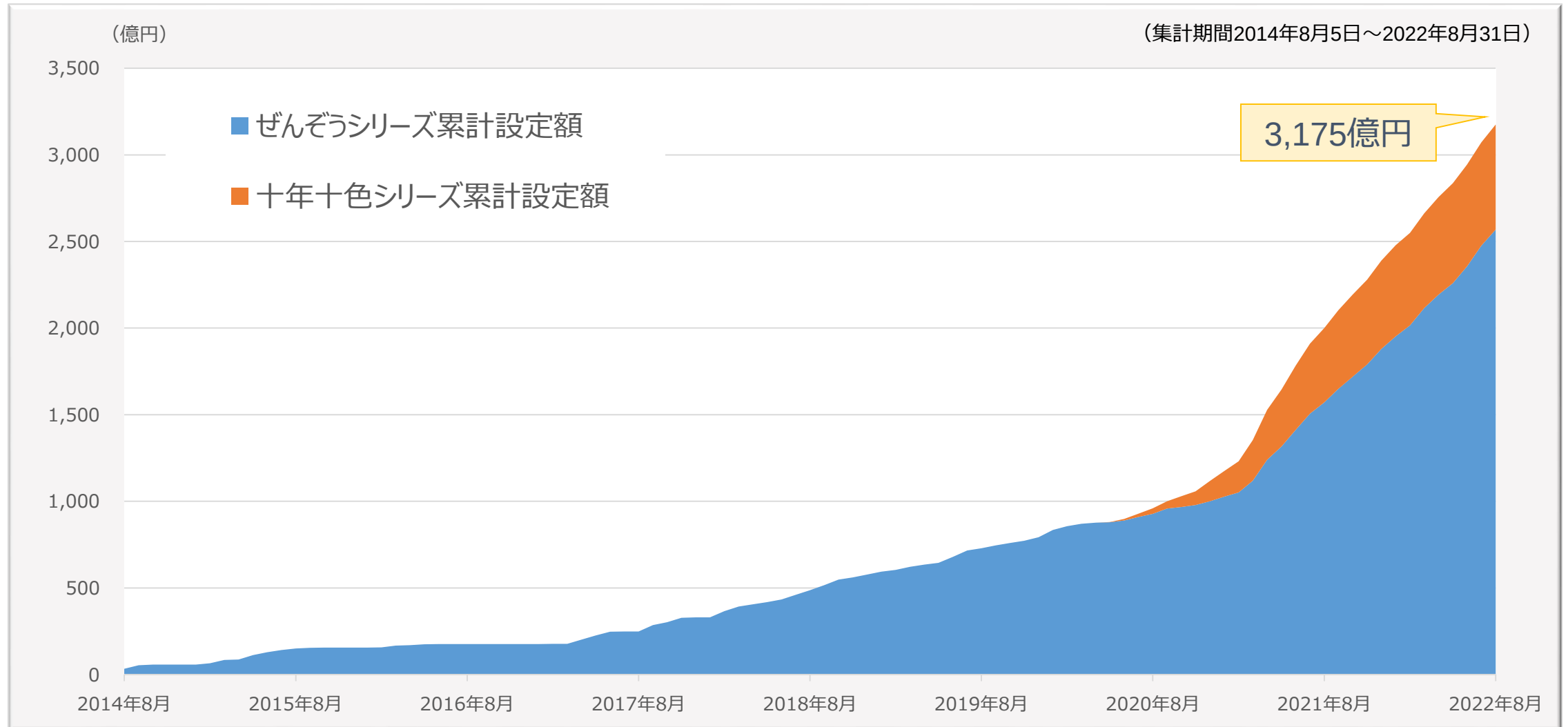


● 一般的なインデックスファンドと比較した満天観測ポートフォリオのイメージ



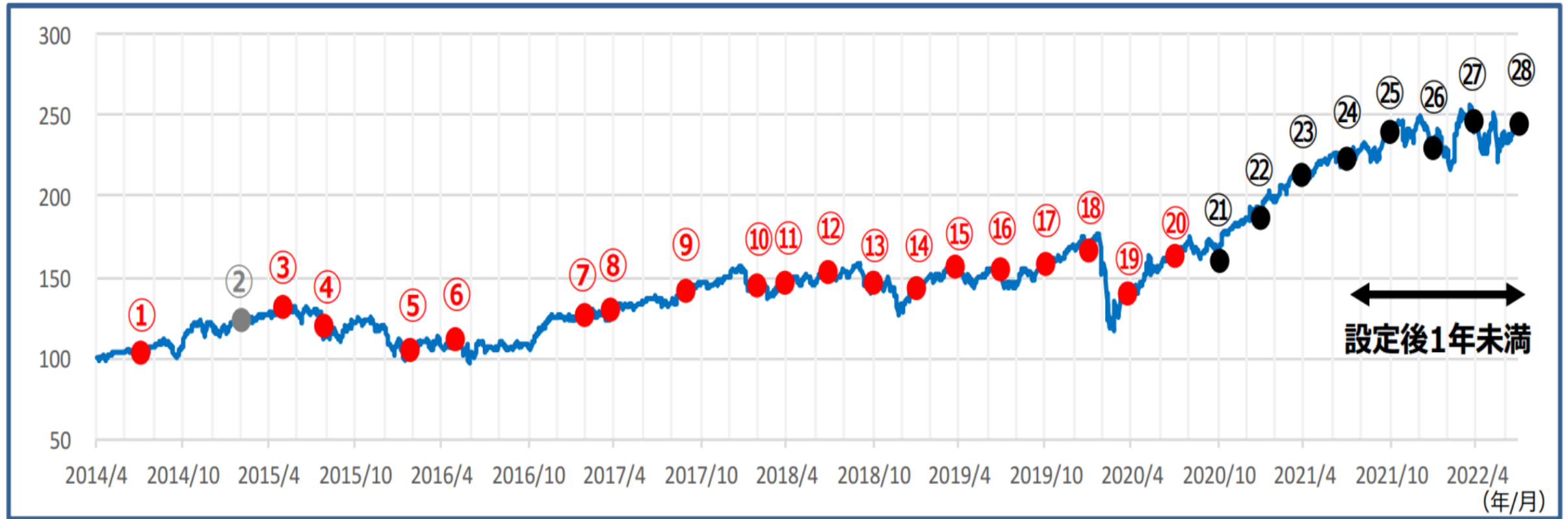
※市況や資金動向その他の要因等によっては、上図のような運用ができない場合があります。また、変更される場合があります。※上図は運用手法のイメージ図をあおぞら投信が作成したものです。※満天観測はベンチマークを定めておりません

3. あおぞら投信の実践 ぜんぞうシリーズ（28本）/十年十色シリーズ(5本) の累計設定額の推移



本資料は情報提供を目的としてあおぞら投信が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨（有価証券の取得の勧誘）を目的とするものではありません。本資料最終ページの「本資料に関してご留意頂きたい事項」を必ずご覧ください。
上記ファンドの詳細情報は[当社ホームページ](#)をご参照ください。

3. あおぞら投信の実践 世界株式の動きと、ぜんぞうシリーズの設定時期（2014年8月5日～2022年8月31日）



世界株式：MSCI オールカントリー・ワールド・インデックス（ネット・配当込、円換算ベース） 出所：MSCI Incのデータに基づきあおぞら投信が作成。
2014年8月5日を100として指数化しています。

3. あおぞら投信の実践

ぜんぞうシリーズ28ファンド中19ファンドで目標基準価額（11,500円）達成、安定運用へ切替え

●ぜんぞうシリーズ 安定運用への切替えまでの期間：平均2年4ヶ月

	ファンド名 (愛称)	設定日	安定運用 切替日	11,500円到達までの 期間（約）	償還
①	ぜんぞう1408	2014/8/5	2018/1/23	3年6ヶ月	満期
②	ぜんぞう1502	2015/2/27	-	ぜんぞう1502は 10,960.94円で 2019年12月10日に 満期償還しました。	満期
③	ぜんぞう1505	2015/5/29	2018/1/5	2年8ヶ月	繰上
④	ぜんぞう1508	2015/8/28	2017/10/19	2年2ヶ月	繰上
⑤	ぜんぞう1602	2016/2/26	2017/10/23	1年8ヶ月	繰上
⑥	ぜんぞう1605	2016/5/31	2018/1/5	1年8ヶ月	繰上
⑦	ぜんぞう1702	2017/2/28	2021/2/17	4年	繰上
⑧	ぜんぞう1704	2017/4/26	2021/3/9	3年10ヶ月	満期
⑨	ぜんぞう1709	2017/9/29	2021/4/1	3年6ヶ月	満期
⑩	ぜんぞう1802	2018/2/28	2021/3/9	3年	繰上
⑪	ぜんぞう1804	2018/4/27	2021/3/9	2年10ヶ月	繰上
⑫	ぜんぞう1807	2018/7/31	2021/2/17	2年7ヶ月	繰上

	ファンド名 (愛称)	設定日	安定運用 切替日	11,500円到達までの 期間（約）	償還
⑬	ぜんぞう1810	2018/10/31	2021/2/9	2年3ヶ月	繰上
⑭	ぜんぞう1901	2019/1/31	2021/3/9	2年1ヶ月	繰上
⑮	ぜんぞう1904	2019/4/25	2021/2/17	1年10ヶ月	繰上
⑯	ぜんぞう1907	2019/7/31	2021/2/17	1年7ヶ月	繰上
⑰	ぜんぞう1910	2019/10/31	2021/2/17	1年4ヶ月	繰上
⑱	ぜんぞう2001	2020/1/31	2021/3/9	1年1ヶ月	繰上
⑲	ぜんぞう2004	2020/4/24	2021/4/12	1年	繰上
⑳	ぜんぞう2007	2020/7/31	2021/11/17	1年4ヶ月	繰上
㉑	ぜんぞう2010	2020/10/30	-	-	-
㉒	ぜんぞう2101	2021/1/29	-	-	-
㉓	ぜんぞう2104	2021/4/23	-	-	-
㉔	ぜんぞう2107	2021/7/30	-	-	-
㉕	ぜんぞう2110	2021/10/29	-	-	-
㉖	ぜんぞう2201	2022/1/28	-	-	-
㉗	ぜんぞう2204	2022/4/22	-	-	-
㉘	ぜんぞう2207	2022/7/29	-	-	-

※過去の実績は将来の運用成績を示唆あるいは保証するものではありません。

本資料は情報提供を目的としてあおぞら投信が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨（有価証券の取得の勧誘）を目的とするものではありません。本資料最終ページの「本資料に関してご留意頂きたい事項」を必ずご覧ください。
上記ファンドの詳細情報は[当社ホームページ](#)をご参照ください。

3. あおぞら投信の実践 ぜんぞうシリーズ “コロナ・ショック”時の下落と回復

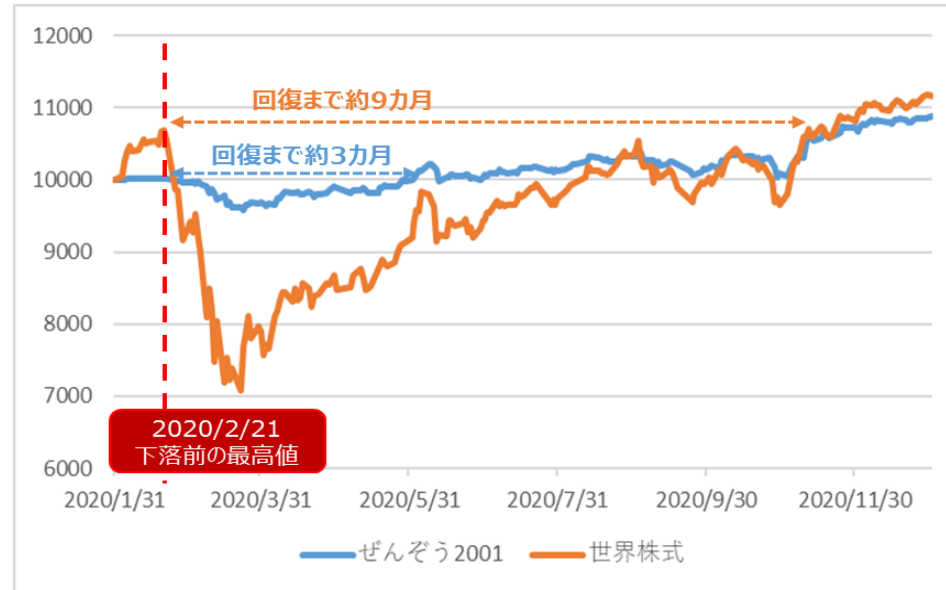
株式
漸増
期間
中

	下落率	回復期間
ぜんぞう1702	-22.3%	約10か月
ぜんぞう1704	-22.7%	約9か月
ぜんぞう1709	-22.7%	約9か月
ぜんぞう1802	-22.7%	約9か月
ぜんぞう1804	-22.7%	約9か月
ぜんぞう1807	-22.7%	約9か月
ぜんぞう1810	-22.6%	約10か月
ぜんぞう1901	-22.6%	約9か月
ぜんぞう1904	-20.5%	約9か月
ぜんぞう1907	-15.3%	約6か月
ぜんぞう1910	-9.9%	約4か月
ぜんぞう2001	-4.3%	約3か月
平均	-19.2%	約8か月

下落率： 2020/3/24以前の最高値からの下落率
回復期間： 2020/3/24以前の最高値を付けた日付から、
同値段を回復するまでの期間

※過去の実績は将来の運用成績を示唆あるいは保証するものではありません。

例) ぜんぞう2001 (2020年1月末～2020年12月末)



世界株式：MSCI オールカンントリー・ワールド・インデックス（ネット・配当込、円換算ベース）
2020年1月31日を10000として指数化しています。出所：MSCI Incのデータに基づきあおぞら投信が作成。

- ✓ 一度に株式に投資しないので、下落幅が相対的に小さくなる
- ✓ 安い価格で株式を買い増しているため、相場回復時には利益が出やすくなる

下落前の最高値の水準に戻るのに

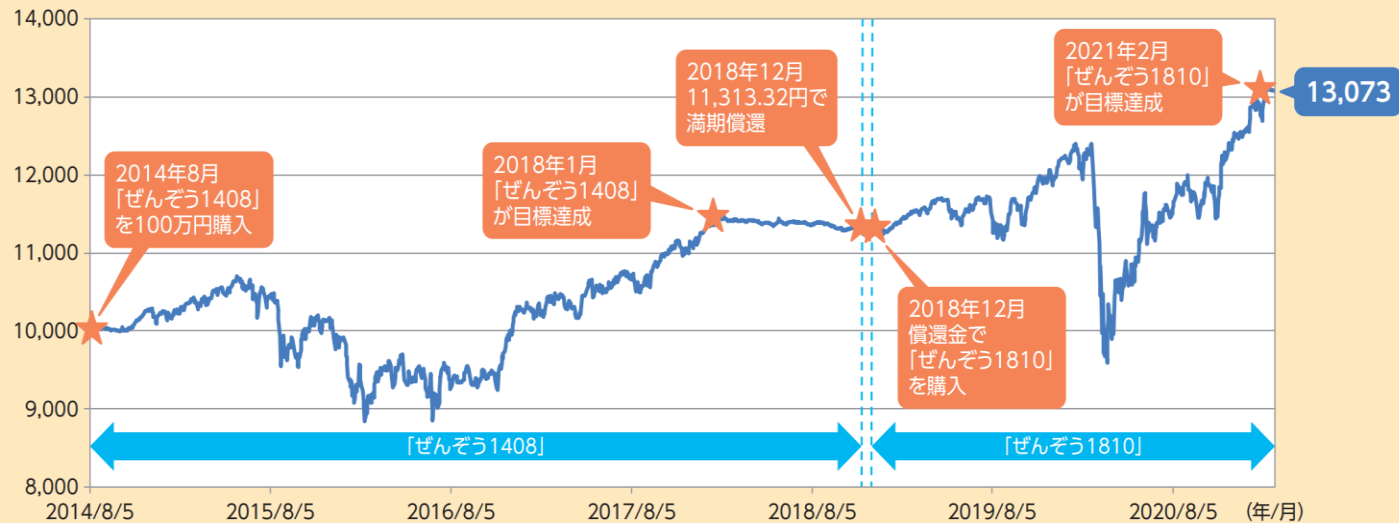
世界株式： 約9ヶ月
ぜんぞう2001： 約3ヶ月

3. あおぞら投信の実践

継続は力なり ～リレープラン^(注)でぜんぞうを継続して購入（投資）した事例～

相場下落があっても投資継続し、ゴール達成（目標基準価額）を追求～

例)「ぜんぞう1408」を100万円購入し、償還後に「ぜんぞう1810」を継続購入した場合



※「ぜんぞう1408」の償還金(償還日:2018年12月10日)を、6営業日後(2018年12月18日)に「ぜんぞう1810」の購入申込に充てたものとして計算しています。購入時手数料は考慮していません。

※「ぜんぞう1408」の開始時点(2014年8月5日)を10,000として指数化しています。

時期 (年/月)	2014/8 (スタート時)	2018/1 (目標達成)	2018/12 (満期償還)	2021/2 (目標達成)
金額	100万円	115万円	113.13万円	131万円

約6年6ヶ月

継続購入の方は同じ資金で
目標達成を既に二度経験



明確なゴール（時間と目標）の実体験



ゴールベースアプローチの定着へ

(注) リレープランとは、
目標達成したぜんぞうが償還を迎えた後に新たに募集を開始するぜんぞうを継続して購入する
(投資する) ケースをいいます。

※上記はすべてのケースを説明しているものではありません。※過去の実績は将来の運用成績を示唆あるいは保証するものではありません。

3. あおぞら投信の実践 ～ぜんぞうシリーズのリレープラン～

相場下落があっても投資継続し、ゴール達成（目標基準価額）を追求～

ファンド	時期（期間）	金額
ぜんぞう1408 → ぜんぞう1810	2021年2月（約6年6ヶ月）	131万円
ぜんぞう1505 → ぜんぞう1810	2021年2月（約5年9ヶ月）	131万円
ぜんぞう1508 → ぜんぞう1807	2021年2月（約5年6ヶ月）	129万円
ぜんぞう1602 → ぜんぞう1807	2021年2月（約5年）	130万円
ぜんぞう1605 → ぜんぞう1810	2021年2月（約4年9ヶ月）	131万円
ぜんぞう1502* → ぜんぞう1910	2021年2月（約6年）	126万円

* ぜんぞう1502は10,960.94円で2019年12月10日に満期償還し、ぜんぞう1910で継続購入したケースの結果です。

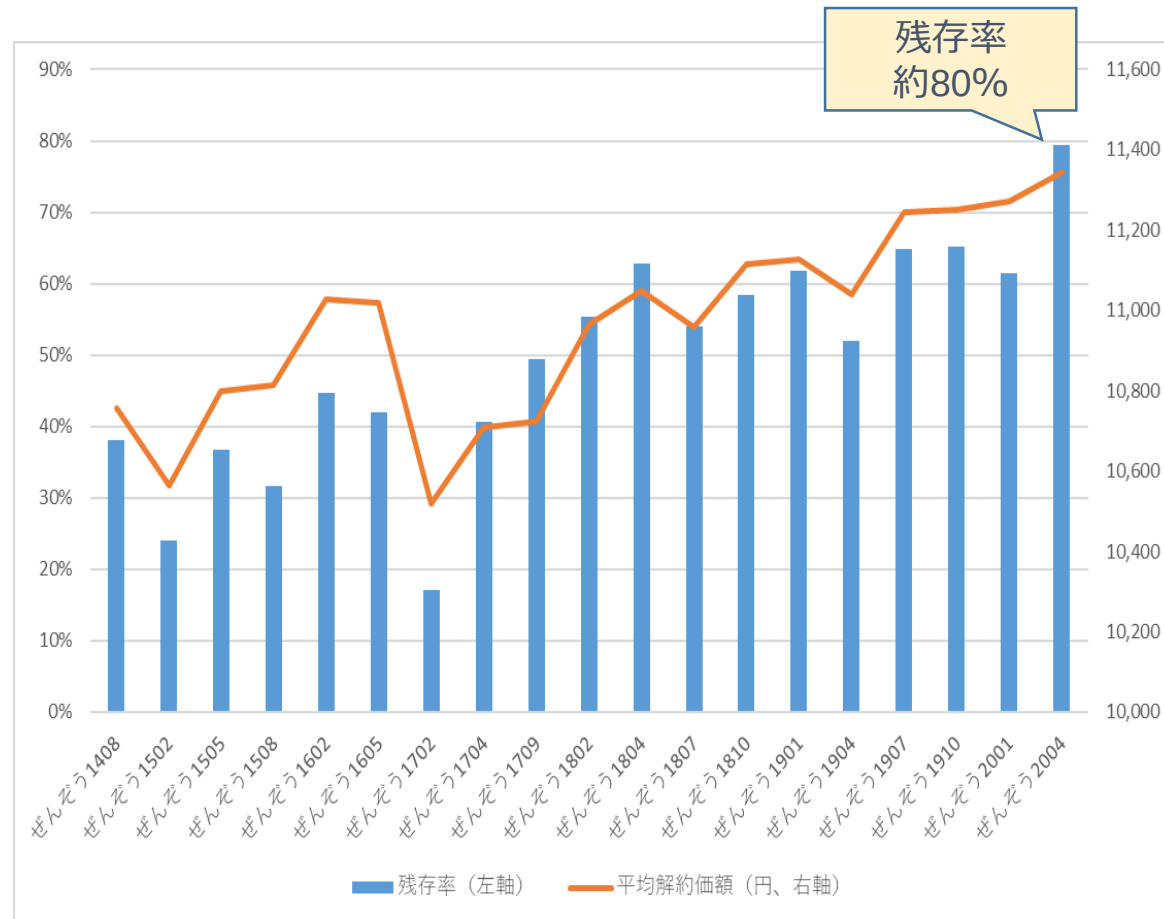
※ 上記はすべてのケースを説明しているものではありません。※ 過去の実績は将来の運用成績を示唆あるいは保証するものではありません。

いつ投資をスタートしても
『5年間で15%の上昇』の
ぜんぞうシリーズのコンセプト
↓
安定的な資産形成プラン
継続購入の結果は概ね同水準

（注）リレープランとは、
目標達成したぜんぞうが償還を迎えた後に新たに募集を開始するぜんぞうを継続して購入する
（投資する）ケースをいいます。

3. あおぞら投信の実践

ぜんぞうシリーズの11,500円到達時*の残存率と平均解約価額（2021年7月末時点）



*ぜんぞう1502は満期償還時の残存率

平均解約価額：上昇傾向



残存率：上昇傾向



目標基準価額

11,500円到達時の残存率＝
お客さまの成功体験の割合

※過去の実績は将来の運用成績を示唆あるいは保証するものではありません。

本資料は情報提供を目的としてあおぞら投信が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨（有価証券の取得の勧誘）を目的とするものではありません。本資料最終ページの「本資料に関してご留意頂きたい事項」を必ずご覧ください。上記ファンドの詳細情報は[当社ホームページ](#)をご参照ください。

『これからの投資』のキーワード（5つのP）

◎キーワード

- ・ 信頼
- ・ 資産分散
- ・ 時間分散
- ・ 中長期の時間軸

＜資産運用についての信頼＞

- | | |
|----------------|------|
| 1. Philosophy | 哲学 |
| 2. People | 人間 |
| 3. Process | 過程 |
| 4. Portfolio | 資産構成 |
| 5. Performance | 期待収益 |

本資料に関してご留意頂きたい事項

＜ぜんぞうシリーズに関するご留意事項＞

※本ファンドの基準価額が11,500円以上になることを保証するものではありません。市場動向等によっては安定的な債券運用への切り替えを速やかに行うことができない場合があります。また、市場の影響、安定的な資産に切り替わるまでの株式の価格変動の影響、または組み入れファンドが速やかに売却できない場合等により、基準価額が11,500円を下回る場合があります。前述の一定水準（11,500円）は、あくまで安定的な債券運用に切り替えるための価格水準であり、本ファンドの基準価額が11,500円以上にて安定的に推移することを示唆あるいは保証するものではありません。 ※本資料中に記載のぜんぞうシリーズとは、「あおぞら・新グローバル分散ファンド（限定追加型）」28ファンドの総称です。ファンドの詳細情報は交付目論見書あるいは当社ホームページにてご確認ください。

＜十年十色シリーズに関するご留意事項＞

※本ファンドの基準価額が13,000円以上となることを保証するものではありません。市況動向等によっては低リスク運用への切り替えを速やかに行うことができない場合があります。また、市場の影響、低リスク運用に切り替わるまでの株式の価格変動の影響、または組入れファンドが速やかに売却できない場合等により、基準価額が13,000円以上となった日の翌営業日以降（低リスク運用への切り替え完了後も含みます。）の基準価額が13,000円を下回る場合があります。前述の一定水準（13,000円）は、あくまでも低リスク運用に切り替えるための価額水準であり、本ファンドの基準価額が13,000円以上にて安定的に推移することを示唆あるいは保証するものではありません。 ※本使用中に記載の十年十色シリーズとは、「あおぞら・新グローバル・コア・ファンド（限定追加型）」6ファンドの総称です。ファンドの詳細情報は交付目論見書あるいは当社ホームページにてご確認ください。

＜ディメンショナルについて＞

「ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ（「ディメンショナル」ということがあります。）」とは、特定の事業体を示すものではなく、世界各国に展開するディメンショナルのグループ企業であるDimensional Fund Advisors LP, Dimensional Fund Advisors Ltd., DFA Australia Limited, Dimensional Fund Advisors Canada ULC, Dimensional Fund Advisors Pte. Ltd., Dimensional Ireland Limited., Dimensional Japan Ltd.とDimensional Hong Kong Limitedを指します。本資料のディメンショナルに関する記載については、使用許諾の上、同社のホームページ等の資料から転載したものです。内容については、ディメンショナルにより予告なしに変更されることがあります。

＜本資料全体に関するご留意事項＞

■本資料は、あおぞら投信株式会社（以下、「あおぞら投信」といいます。）が作成したセミナー資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。本資料は、あおぞら投信が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、あおぞら投信がその正確性・完全性を保証するものではありません。■ **本資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うことになります。** ■本資料に記載された市況や見通し、数値、図表、意見等は、本資料作成時点でのあおぞら投信の見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。■ **本資料は情報提供を目的としてあおぞら投信が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨（有価証券の取得の勧誘）を目的とするものではありません。** ■本資料に記載された個別の銘柄・企業・指数については、あくまでも例示をもって理解を含めていただくためのものであり、いかなる個別銘柄の売買、ポートフォリオの構築、投資戦略の採用等の行為を推奨するものではありません。■本資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。■本資料に掲載されている全ての内容の著作権・肖像権等知的財産権は、当社または権利者に帰属します。したがって、本資料の一部または全部を複製すること、また弊社の書面を許可なく再配布することを禁じます。記載内容に関するご質問・ご照会等にはお応え致しかねますので、あらかじめご容赦ください。



あおぞら投信

商号等：あおぞら投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2771号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

BANK™
BY AOZORA BANK

素晴らしい人生のための
マネーサービス

ご視聴いただき
ありがとうございました

